

# やすと



かしこく、あたたかく、たくましく

平成 24 年 7 月 18 日

第 11 号



## 体験する夏休み、何かに取り組む夏休み

いよいよ 23 日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。

夏休みは自然とのふれあい、ラジオ体操など地域社会への参加、家族旅行などさまざまな体験ができます。また、日頃やりたいと思っても、時間がなくてなかなか



できないことや、水泳のように、暑い夏でないとできないこともあります。夏休みは、そういうことに挑戦する絶好の機会です。数々の体験は、子どもの心を大きく豊かに成長させることでしょう。

さらに、夏休み中は、時間割やチャイムはありません。子どもたちが計画を立て、自分でやりきることにチャレンジする時でもあります。このことの繰り返しによって計画性や自立心や根気強さが養われていくものです。最初はやる気が出るのですが、徐々にくじけそうになるかもしれません。そういう時は、ぜひ相談にのってあげてほしいと思います。

### 規則正しい生活をしよう

明日学校へいかなくてよいと思うとついつい気が緩みがちになります。〈早寝早起きをする〉〈身の回りの整理整頓をする〉〈お金やものを大切に使う〉〈自分のことは自分でする〉など基本的な生活習慣を大事に生活させてください。



また、善悪の判断、ことばづかいや乗り物のマナー、社会のきまりを守ること、親切や思いやりの行動など、大人をモデルにして学び取る良い機会です。学習も大事ですが、心を育てることは、もっと大切です。ぜひ子どもたちを見守っていただき、良いアドバイスをお願いします。

### 家族の一員としてお手伝いをしよう

夏休みはお手伝いをする習慣をつけさせる絶好の機会です。家族の一員として自分の仕事（役割）を果たすことは、将来自立した大人になるための力を身につけることにつながります。親子で相談して、まずは簡単で長続きするものから始めましょう。洗濯、掃除、お風呂掃除など、一見簡単そうですが、毎日となると大変な仕事が多いものです。



### 読書をしよう

ふだん読書をするゆとりのないという人もこの夏休みの機会にじっくり本を読んでみてはどうでしょうか。自分も、小学生のころシートン動物記や名探偵ホームズを夢中になって読んだ思い出があります。たまには、ノーテレビデー、ノーゲームデーを設



